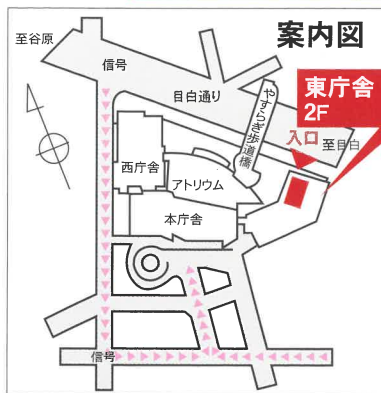


練馬区夜間救急 こどもクリニックご案内



場所

練馬区役所東庁舎2階
練馬区豊玉北6-12-1
☎3994-2238

診療日・受付時間

月曜～金曜(祝休日・年末年始を除く)
午後8時～午後10時30分
日曜・祝休日・土曜・年末年始
午後6時～午後9時30分
※昼間の診療については下記の 休日急患診療所案内参照

診療科目

小児科 (必ず小児科医師が
診療します)

対象

15歳以下の子ども

- 入院が必要な場合等は、連携病院に受入れを依頼します。
- 練馬区医師会ホームページから当日予約ができます。
<https://kk.nerima-med.or.jp/> ※電話予約もできます。
- 受診の際は、保険証・(乳)子各種医療証及びお薬手帳等をお持ちください。



急病のときのその他の診療所

●練馬休日急患診療所【内科・小児科】
練馬区豊玉北6-12-1 練馬区役所東庁舎2階 ☎3994-2238

●石神井休日急患診療所【内科・小児科】 ※主として内科医が小児科を兼務しています。
練馬区石神井町3-30-26 石神井庁舎地下1階 ☎3996-3404

受付時間	日曜・祝休日・ 年末年始	午前10時～午前11時30分 午後6時～午後9時30分	午後1時～午後4時30分
共通	土曜	午後6時～午後9時30分	

相談窓口

- *東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ☎5272-0303
- *東京消防庁救急相談センター ☎3212-2323
(24時間対応・年中無休)
- *東京都「子供の健康相談室」(小児救急相談) ☎5285-8898
(平日：午後6時～翌朝8時)
(土・日・祝：午前8時～翌朝8時)

■かかりつけ医の案内など 医療連携・在宅医療サポートセンター ☎3997-0121
(平日：午前9時～午後5時)
(土曜：午前9時～正午)

こどもクリニック通信NO.2

インフルエンザって どんな病気?



*おさんの様子がおかしいときは早めにかかりつけの小児科へ、
また夜間の救急の場合には、「練馬区夜間救急こどもクリニック」へ

(ご案内は裏)

練馬区・練馬区医師会

インフルエンザと 普通の風邪はどう違うの？



インフルエンザは毎年冬になると流行します。普通のかぜは、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳などが中心ですが、インフルエンザの場合には39℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、合わせて普通の風邪と同様の症状もみられます。小児では中耳炎、熱性けいれんなどを併発することが多く、時には脳症を発生し重症化することもインフルエンザの特徴です。



インフルエンザ

症状 急激な発熱とだるさで発病します。熱は3～5日続きます。さらに、咳や鼻水、頭痛、のどや筋肉・関節の痛みなどもおこります。下痢や嘔吐など、腹部の症状を起こす場合もあります。

予防 ①外から帰ったら「手洗い・うがい」をする習慣をつけましょう。

②なるべく人混みを避けましょう。

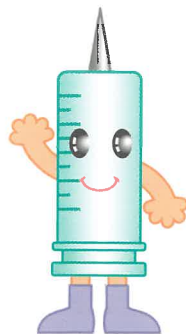
③外出時はマスクを着用しましょう。

④日頃から十分な栄養や休養をとり、体力の維持につとめましょう。

⑤室内の乾燥を防ぎ、部屋の換気をしましょう。



インフルエンザに かからないためには!!



流行する前に、**予防接種**を受けることです。

予防接種を受けていれば、インフルエンザに「**かかっても軽くすむ**」ことが期待できます。

特に重症になる率は非常に少なくなります。

受ける時期 生後6か月から接種できます。

接種の方法 1～4週間の間隔で2回接種しますが、時間的余裕があれば、3～4週間開けた方が効果があると言われています。10月から12月上旬までに接種しましょう。

受けるときの注意 卵アレルギーの人が接種を受ける際にも心配はありませんが、念のためかかりつけの医師に相談しましょう。



* 赤ちゃんのいる家庭は、お父さん・お母さん・お兄ちゃん・お姉ちゃんが積極的に受けるようにしてください。赤ちゃんだけが受けていても、家族がかかると赤ちゃんもかかってしまうこともあります。